

発言No.

8

受付No.

1

令和6年8月16日

16時49分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 18番

氏名 佐々木 豊治

答弁を求める者

☒ 市長

☒ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 障がい者の就労支援について

障がい者の就労については、法定雇用率が令和6年4月から引き上げられ、さらに2年後にも引き上げられることとなっており、障がい者が活躍できる場を広げていくことが一層重要となっている。

また、企業の側も人手不足の状況になりつつあり、求人も増えるなか、障がい者雇用について企業側の理解も大きくなりつつあることを踏まえて質問する。

①浜田市内の障がい者雇用の状況をどのように把握しているか伺う。

②浜田圏域には自立支援協議会が設立され、そのなかに就労支援部会があり、浜田市も参加し、障がい者の就労が推進されているようだがその内容を伺う。

③企業情報の把握などに関連する産業経済部も部会に参入し、障がい者の就労支援に関わっていく必要があると思うが所見を伺う。

④障がい者への就労についての発信を行うなど、市として協議会への経費支援が必要ではないかと思うが所見を伺う。

2, 図書環境について

(1) 書店の減少による影響について

全国的に人口減少やインターネット通販などの影響により、書店が1店舗もない自治体が増えつつある。県内でもこの状況は進み、書店で本を選ぶ機会や本との出会いの場が失われつつある。

①書店が減りつつある状況から市民への影響をどのように認識しているか所見を伺う。

(2) 学校図書館について

①小学校、中学校の学校図書館図書標準の達成状況について伺う。

②浜田市における学校図書購入費の予算措置と実際の図書購入費について伺う。

③全国的には学校図書購入に対する交付税算定額と実際の予算額に差があるようだが、浜田市の状況を伺う。

④学校図書館の図書の購入先について伺う。

(3) 市立図書館について

① 図書購入に対する市の予算額を伺う。

② 市立図書館の図書の購入先について伺う。

3, 建設業協会との意見交換会について

先日、産業建設委員会で建設業協会の方々との意見交換を行ったところ、協会から、業界の方々にとっては、仕事がこの先もあるとの認識が安心につながるので、浜田市の公共工事について中長期的な計画を示してほしいと言われた。これに関して質問する。

①浜田市は、ハコモノの他、道路、橋梁、トンネルなどのインフラの維持管理について中長期的な計画などを示す「公共施設等総合管理計画」を策定しているが、この計画に沿って、少し先の、特に橋梁などの改修の見通しなどを示せないものか伺う。

②当時なかった河川の浚渫についても近年要望が増えていると思うが、少し先の見通しなどを示せないものか伺う。

4, 带状疱疹ワクチンについて

带状疱疹ワクチンには、「水ぼうそうワクチン」と「带状疱疹ワクチン」の2種類ある。水ぼうそうワクチンは、弱毒化したウイルスを打つ生ワクチンで、予防効果は50%、副反応は低いとされており、予防目的で打つ場合は費用が自己負担で8千円程度かかる。

一方、带状疱疹ワクチンは、無毒化したウイルスを使った不活化ワクチンで、予防効果は90%から97%と高いが、副反応が見られ、2回打つ必要があり、費用は合計4万円程度かかる。

接種費用を助成している自治体が年々増え、現在では、全国で700を超える自治体が助成しており、島根県内でも津和野町と吉賀町が導入している。現在、国においても定期接種化に向けて検討されているところと聞いているので質問する。

- ①浜田市における带状疱疹発症の実態把握をされているのか伺う。
- ②ワクチン接種に関する浜田市での動向を把握されているのか伺う。
- ③市民に対する带状疱疹に関する情報発信と啓発にどのように取り組んでいるか伺う。
- ④ワクチン接種推奨に向けてどのように取り組んでいるか伺う。
- ⑤全国で広がりつつあるワクチン接種費用の半額程度の公費助成制度の導入について、浜田市として検討できないか伺う。